

日商簿記 2 級直前対策講座

過去問を解いた後に、
講師の追加質問に応える事で応用力を高める講座

＜工業＞個別原価計算



過去問を解いた後に、講師の追加質問に応える事で応用力を高める講座

(個別原価計算)

まずは第133回の5問を解いて下さい。この回は珍しく第5問で個別原価計算が一応20分でどこまで解けるかを考えてみましょう。

その後も、一応最後まで解く努力をしましょう。例えば35分で解けたとしたら、どこを改善すればスピードアップできるかを考えて下さい。

では、解説に入ります。

2. では、講師の質問タイムといきましょう。

次の資料を追加します。

次の空欄を埋めなさい。

	月初棚卸高	当月仕入高	月末棚卸高
直接材料費（素材）	300,000	（ ① ）	200,000
間接材料費 （補助材料費）	（ ② ）	250,000	30,000

	前月末払高	当月支払高	当月未払高
直接労務費（賃金）	（ ③ ）	1,900,000	100,000
間接労務費（給与）	130,000	700,000	（ ④ ）

製造間接費は直接作業時間を基準として配賦している。

なお、当社は前年の実績をベースに製造間接費の予算設定を行っている。

- ・ 製造間接費予算 31,104,000 円
- ・ 基準操業度 15,552 時間

経費の内訳は以下の通りである。

電力料金	130,000
保険料	24,000
減価償却費	900,000
水道料金	300,000

当月の直接作業時間を埋めなさい。

番号	102	201	202	203	合計
直接作業時間	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨

2月の製造原価報告書と損益計算書を作成しなさい。